

「丹波市多文化共生推進基本方針」について

なぜ「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるのか？

近年、日本で生活する外国人の数が増えており、丹波市でも外国人市民の数がえています。
 丹波市には、令和6年3月末時点で、35カ国、1,276人(人口比約2%)の外国籍の市民が生活しており、今後も増加が見込まれます。
 丹波市は、言葉や文化がちがっても、地域の一員としてみんながお互いを大切に、誰もが安心して暮らすことができる多文化共生社会にするため、「丹波市多文化共生推進基本方針」※をつくりま。

※多文化共生社会をつくるにあたっての目指す姿や現状の課題、今後の取組について書いたものです。

どのようにして「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるのか？

「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるために、令和5年度から外国人市民や事業所、自治会などにアンケート調査やヒアリング調査を実施したり、市役所の関係部署が集まって話しあっています。これに加え、令和6年度から「丹波市多文化共生推進懇話会」を開き、外国人市民と関わりのある関係者から様々な意見をもらい、「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくりま。

「多文化共生」とは？

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと
 (総務省：多文化共生の推進に関する研究会報告書より)

「外国人市民」について

外国籍の市民、外国にルーツをもつ市民を「外国人市民」と表現しています。

「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるにあたってのスケジュールについて

「丹波市多文化共生推進基本方針」をつくるにあたってのスケジュール

「丹波市多文化共生推進基本方針」は、令和6年5月から令和7年1月にかけて、「丹波市多文化共生推進懇話会」やパブリックコメントなどで意見をもらいながらつくりまします。スケジュールは次のとおりです。

	令和6年度					
	4月～5月	6月～7月	8月～9月	10月～11月	12月～	令和7年1月
【主な内容】	素案検討		原案検討			完成
【議会報告】 ※丹波市議会に内容を報告して意見をもらいます			●			
【庁内検討会議】 ※市役所の関係部署が集まって話し合います		●	●			
【丹波市多文化共生推進懇話会】	●	●	●		●	
【パブリックコメント】 ※広く市民から意見をもらいます						

第1回目 5月29日
現状の課題や今後の取組について意見交換します

第2回目 7月上旬予定
丹波市の目指す姿や具体的な取組について意見をもらいます

第3回目 8月上旬予定
「丹波市多文化共生推進基本方針」の案について意見をもらいます

第4回目 12月中旬予定
パブリックコメントを受け更新した「丹波市多文化共生推進基本方針」案について意見をもらいます